

2018年度 ラドヴァン・ヴラトコヴィチ氏 ホルン 特別講義

1. 日 時 : 2018年11月12日(月)17時00分～20時30分
2. 場 所 : O号館 101教室
3. 対 象 学 生 : ホルン専攻・コース生 他 学内聴講可
4. 講 師 紹 介 : ラドヴァン・ヴラトコヴィチ氏 (Radovan Vlatković)

クロアチア出身。6歳から2年にわたってアメリカで暮らす間にホルンを習い始め、帰国後にザグレブ音楽大学に学んだ後、デトモルト音楽大学でミヒャエル・ヘルツェルに師事。1983年にミュンヘン国際音楽コンクールにて優勝する。1982年から西ベルリンのベルリン放送交響楽団(のちのベルリン・ドイツ交響楽団)の首席ホルン奏者を務めたが、1990年にソリストとしての活動に専念するため退任し、ドイツ内外の主要なオーケストラ(バイエルン放送交響楽団、BBC交響楽団、アカデミー室内管弦楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、NHK交響楽団など)に客演するとともに、ホルンのための主要な作品の数々を録音してきた。ソリストとしては欧米のほかにカナダやメキシコ、イスラエル、中近東、アフリカ、オーストラリアなども訪れている。マルボロ音楽祭への参加や、フィラデルフィア室内楽協会におけるリサイタルなども行ってきた。

レパートリーはバロック音楽から現代音楽まで幅広く、世界で最も異彩を放つ、経験豊富なホルン奏者の一人と看做されている。1992年からシュトゥットガルト音楽演劇大学で、1998年よりザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学で、2006年よりチューリヒ高等芸術学校にてホルン教授に就任している。また、マドリード・ソフィア王妃音楽学校のホルン教授も務めている。

5. 講 義 概 要 :

1	立石 百合恵 (学3)	R. シュトラウス	テーマと変奏曲	Pf. 古山 梨衣 (学3)
2	比戸 杏李 (学3)	P. デュカ	ヴィラネル	Pf. 和田 まり子 (学3)
3	片岡 結莉 (学4)	R. シューマン	アダージョとアレグロ	Pf. 伊奈 真由子 (学4)
4	東本 眞奈 (学4)	R. シュトラウス	ホルン協奏曲 第1番	Pf. 青山 理紗子 (院2)